

日本農業気象学会 2017 年度総会 議事要旨

日時：2017 年 3 月 29 日（水）12：30～14：30

場所：北里大学十和田キャンパス 本館 B 棟 B11 講義室（十和田市東二十三番町35-1）

開会

会長挨拶 大政謙次会長

大会実行委員長挨拶 皆川秀夫会員

議長に 大場和彦会員（九州支部長） 選出

1. 2016 年度活動報告

1.1 事務・事業報告

- 1.1.1 役員等の交代 → 松岡総務理事より総会資料 2 ページに基づき報告された。
- 1.1.2 会員数の動向 → 松岡総務理事より総会資料 2 ページに基づき報告された。
- 1.1.3 研究集会・会議等の開催 → 松岡総務理事より総会資料 2 ページに基づき報告された。
- 1.1.4 学会誌出版会社の交代 → 松岡総務理事より総会資料 2 ページに基づき報告された。
- 1.1.5 各種事業の推進
→ 松岡総務理事より総会資料 2～4 ページに基づき一部修正して報告された。
- 1.1.6 編集委員会活動報告 → 松岡総務理事より総会資料 4 ページに基づき報告された。
- 1.1.7 今年度の学会賞の選考経過
→ 松岡総務理事より総会資料 4～5 ページに基づき報告された。
- 1.1.8 永年功労会員表彰の選考経過
→ 松岡総務理事より総会資料 5 ページに基づき報告された。
- 1.1.9 支部活動報告 → 松岡総務理事より総会資料 6 ページに基づき報告された。
- 1.1.10 研究部会活動報告 → 松岡総務理事より総会資料 7 ページに基づき報告された。

1.2 規程の新設・改正

- 1.2.1 会則「第 1 章第 2 条」の改訂
→ 松岡総務理事より総会資料 8 ページに基づき（案）を削除のうえ報告された。
- 1.2.2 永年功労会員表彰規程の改訂
→ 松岡総務理事より総会資料 8 ページに基づき（案）を削除のうえ報告された。
- 1.2.3 「Journal of Agricultural Meteorology」の Information for Contributors（投稿規程）の改訂
→ 松岡総務理事より総会資料 9 ページに基づき報告された。

2. 審議事項

- 2.1 2016 年度一般会計決算報告(案)
→ 彦坂会計理事より総会資料 10 ページに基づいて提案され、原案通り承認された。
- 2.2 会計監査報告(案)
→ 佐々木会計監査より総会資料 11 ページに基づいて提案され、原案通り承認された。
- 2.3 2016 年度剰余金処分(案)
→ 彦坂会計理事より総会資料 12 ページに基づいて提案され、原案通り承認された。
- 2.4 2017-2018 年度役員等選出(案)
→ 松岡総務理事より総会資料 13 ページに基づいて一部修正して提案され、顧問に大政謙次会員を追加のうえ承認された。
- 2.5 2017 年度事業計画(案)
→ 松岡総務理事より総会資料 14～16 ページに基づいて提案され、原案通り承認された。
- 2.5 2017 年度一般会計予算(案)（
→ 彦坂会計理事より総会資料 17 ページに基づいて提案され、原案通り承認された。

3. その他

- ・本総会をもって退任となる大政謙次会長に対して会員からの謝辞が述べられた。

議長解任

●資料修正点

- ・ 1.1.5 各種事業の推進
 - 8) (1) 関連学協会委員 農業環境工学系学会連盟：岡田益己（代表幹事） → 削除
 - 11) 2017年全国大会（福岡大会）の企画 → 2018年全国大会（福岡大会）の企画
 - 12) 2018年全国大会（静岡大会）の企画 → 2019年全国大会（静岡大会）の企画
- ・ 1.2.1 会則「第1章第2条」の改訂（案） → 1.2.1 会則「第1章第2条」の改訂
- ・ 1.2.2 永年功労会員表彰規程の改訂（案） → 1.2.2 永年功労会員表彰規程の改訂
- ・ 2.4 2017-2018 年度役員等選出（案）
 - 1) 次期役員等名簿 評議員：菅野洋光 → 菅野洋光
 - 2) 顧問：大政謙次会員を追加

日本農業気象学会 2017 年度 総会資料

日時：2017年3月29日（水）12時30分～14時30分

場所：北里大学十和田キャンパス 大会議室（V1号館1階）

十和田市東二十三番町 35-1

日本農業気象学会 2017 年度総会 議事次第

1. 2016 年度活動報告	
1.1 事務・事業報告	
1.1.1 役員等の交代 2
1.1.2 会員数の動向 2
1.1.3 研究集会・会議等の開催 2
1.1.4 学会誌出版会社の交代 2
1.1.5 各種事業の推進 2
1.1.6 編集委員会活動報告 4
1.1.7 今年度の学会賞の選考経過 4
1.1.8 永年功労会員表彰の選考経過 5
1.1.9 支部活動報告 6
1.1.10 研究部会活動報告 7
1.2 規程の新設・改正	
1.2.1 会則「第 1 章第 2 条」の改訂（案） 8
1.2.2 永年功労会員表彰規程の改訂（案） 8
1.2.3 「Journal of Agricultural Meteorology」の Information for Contributors（投稿規程）の改訂 9
2. 審議事項	
2.1 2016 年度一般会計決算報告（案） 10
2.2 会計監査報告（案） 11
— 2016 年度一般会計決算報告（案）・会計監査報告（案）の承認 —	
2.3 2016 年度剰余金処分（案） 12
— 2016 年度剰余金処分（案）の承認 —	
2.4 2017-2018 年度役員等選出（案）	
2.5 2017 年度事業計画（案） 13
— 2017 年度事業計画（案）の承認 —	
2.6 2017 年度一般会計予算（案） 16
— 2017 年度一般会計予算（案）の承認 —	
3. その他	

1. 2016 年度活動報告

1.1.1 役員等の交代

- 1) 学会賞審査委員会委員長に互選で佐瀬勘紀会員が就任
- 2) 東北支部理事庄野浩資会員が伊藤大雄会員に交代（任期は残任期間の平成 29 年(2017 年) 3 月まで)
- 3) 理事の担当変更
総務（副）：廣田理事，業務委託等の移行担当：荊木理事，谷理事，表彰担当：町村理事

1.1.2 会員数の動向（2016 年 12 月 31 日現在）

正会員	417(内外国 5)	(+5)
学生・ポストク会員	47(内外国 0)	(-9)
シルバー会員	20(内外国 0)	(-5)
購読会員	64(内外国 0)	(-10)
賛助会員	20(内外国 0)	(-1)
名誉会員	6(内外国 0)	(-1)
海外特別会員	70(内外国 0)	(-2)
合計	644(内外国 0)	(-23)

() 内は、2015 年 1 月 15 日時点と比較した増減数

1.1.3 研究集会・会議等の開催

- 1) 2016 年全国大会：2016 年 3 月 14 日～17 日に岡山大学津島キャンパス（岡山市）で開催
- 2) International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2016：2016 年 3 月 14 日～17 日に岡山大学津島キャンパス（岡山市）で開催
- 3) 2015 年度評議員会：2016 年 3 月 16 日に岡山大学津島キャンパス（岡山市）で開催
- 4) 2016 年度総会：2016 年 3 月 16 日に岡山大学津島キャンパス（岡山市）で開催
- 5) 2016 年度理事会：2016 年 3 月 17 日に岡山大学津島キャンパス（岡山市），6 月 11 日，9 月 3 日，12 月 10 日に東京大学農学部で開催

1.1.4 学会誌出版会社の交代

「Journal of Agricultural Meteorology」および「生物と気象」の出版を養賢堂から西村謄写堂に交代した。出版経費に大きな変更はないが、予算の変更なく「生物と気象」が冊子体でも出版される予定。

1.1.5 各種事業の推進

- 1) 学会活動の活性化
 - (1) 学会ホームページをリニューアルし、手続き等の会員サービスの向上、情報提供の充実を行った。
 - (2) 会員サービスとして、メーリングリストを利用した事務連絡等の実施（農業気象学会メール広報）
- 2) 学会誌等の出版
 - (1) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」：第 72 巻 1 号～第 72 巻 3-4 号
 - (2) 学術誌「生物と気象」：第 16 巻

- 3) 日本農業気象学会賞の審査
- 4) 日本農業気象学会永年功労会員の審査および表彰
- 5) 日本農業工学会賞に早川誠而会員を推薦，日本農業工学会フェローに小林和彦会員，小沢聖会員を推薦
- 6) 支部大会等の推進（別表「支部活動報告」の通り）
- 7) 「研究部会」，「若手研究者の会」等の推進（別表「研究部会活動報告」の通り）
- 8) 日本農学会，日本農業工学会，農業環境工学系学会連盟，日本地球惑星科学連合の活動を推進，日本学術会議関連の活動に協力，学術会議ニュースの理事への配信
 - (1) 関連学協会委員

日本農学会 大政 謙次（評議員），石郷岡 康史（運営委員）

日本農業工学会 真木 太一（名誉顧問），北野 雅治（理事），細井 文樹（正会員代議員），富士原 和宏（国際会員代議員）

農業環境工学系学会連盟 大政 謙次，北野 雅治（委員），岡田 益己（代表幹事）

日本地球惑星科学連合 大政 謙次（学会長会議員），石郷岡康史（窓口委員・プログラム委員）

地理関連学会連合 山川 修治（オブザーバー）

タスクフォース（ワーキングG） 鳥谷 均
- 9) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進
 - (1) 日本生物環境工学会：第26回 SHITA シンポジウム「植物工場の価値を見直す 栽培品目の多様化・規模拡大への挑戦」（2016年1月22日，中央大学駿河台記念館）を協賛
 - (2) 農業食料工学会：農業食料工学会 食料・食品工学部会シンポジウム（2016年2月22日，（公財）東京都中小企業振興公社秋葉原庁舎）を後援
 - (3) 日本学術会議 農学委員会 農業生産環境工学分科会：日本学術会議主催公開シンポジウム「都市の公園や未利用空間を利用した都市農業の可能性」（2016年4月26日，大阪府立大学）を後援
 - (4) 生態工学会：「2016 生態工学会年次大会」（2016年6月24-25日，宮崎グリーンズフィア壱番館 KITEN）を協賛
 - (5) 日本学術会議 食料科学委員会 農業情報システム学分科会：日本学術会議公開シンポジウム「スマート・メガスケール植物工場ネットワークによる国際競争力のある農作物生産」（2016年7月15日，日本学術会議講堂）を後援
 - (6) （一社）日本能率協会：「第2回気象・環境テクノロジー展」（2016年7月20-22日，東京ビッグサイト）を協賛
 - (7) （一財）日本施設園芸協会：施設園芸・植物工業展2016（GPEC）（2016年7月27-29日，東京ビッグサイト）を協賛
 - (8) （一社）日本流体力学会：「日本流体学会 年会2016」（2016年9月26日，名古屋工業大学）を協賛
 - (9) （一社）農業電化協会：農業電化シンポジウム「エネルギーの有効利用と先端的技術の活用により，ますます発展する我が国の農業」（2016年9月30日，東京大学弥生講堂）を協賛
 - (10) 農業ワールド事務局：第6回農業ワールド2016（2016年10月12-14日，幕張メッセ）を後援
 - (11) 日本学術会議 農学委員会 育種学分科会：公開シンポジウム「気候変動に打ち克つ育種戦略」（2016年11月11日，日本学術会議講堂）を後援
 - (12) 日本学術会議 農学委員会 農業生産環境工学分科会：日本学術会議公開シンポジウム「気候変動

下の気象災害の動向と農業災害リスクマネジメント」(2016年11月15日, 日本学会議講堂)を後援

(13) 第24回風工学シンポジウム運営委員会: 第24回風工学シンポジウム(2016年12月5-7日, 建築会館ホール)を協賛

(14) (一社)日本能率協会: 「アグロ・イノベーション2016」(2016年12月14-16日, 東京ビッグサイト)を協賛

10) 各種賞について会員へ推薦依頼, 各種公募研究の案内

(1) 日本農学賞等の受賞候補者の推薦者募集(2016年度は日本農学賞に推薦者無し)

11) 2017年全国大会(福岡大会)の企画

12) 2018年全国大会(静岡大会)の企画

1.1.6 編集委員会活動報告

1) 編集委員会の開催

第1回 2016年3月15日, 岡山大学津島キャンパス, 一般教育棟 3階 A36室

第2回 2016年6月4日, 東京大学 農学部7号館A棟7階 717号室

第3回 2016年8月27日, 東京大学 農学部7号館A棟7階 717号室

第4回 2016年12月3日, 東京大学 農学部7号館A棟7階 717号室

2) 「Journal of Agricultural Meteorology」, 「生物と気象」の発行

「Journal of Agricultural Meteorology」72巻1~4号(冊子体, J-STAGEにて公開, 73巻からの発行月変更に伴い, 3号と4号は合併号として発行)

研究論文15編(-6), 短報4編(-3), 総説1編(-3), 研究ノート0編(-2),
Foreword 0編(-1), 資料0編(0)

「生物と気象」16巻(電子ジャーナルとしてJ-STAGEにて公開)

研究論文3編(+3), 短報0編(0), 資料0編(0), 総説0編(0), 記事12編(+3)

* 括弧内は2015年度と比較した増減数.

3) その他

(1) 「Journal of Agricultural Meteorology」のInformation for Contributors および「生物と気象」の投稿規程を変更した(英文誌について1.2.3参照, 和文誌についてhttp://agrmet.jp/wordpress/wp-content/uploads/CB_toukokuitei.pdfを参照).

(2) 「Journal of Agricultural Meteorology」にImpact factorが付いた(2015年分, 0.467).

(3) 「生物と気象」17巻1号, 「Journal of Agricultural Meteorology」73巻2号から, 西村膳写堂が編集業務を行うこととなった.

1.1.7 今年度の学会賞の選考経過

2016年9月2日締め切りで, 2016年度日本農業気象学会賞の受賞候補者を募集し, 正会員および編集委員会から推薦があった候補者を学会賞審査委員会で審査した。2016年12月1日付で, 佐瀬勘紀学会賞審査委員長より審査結果が報告され, 支部長, 評議員および理事の投票により, 2016年12月24日に下記の会員の受賞が決定した。

学術賞 谷晃 会員 「揮発性有機化合物(VOC)測定手法の確立と植物によるVOC放出・吸収過程

におよぼす微気象要因の解明」

奨励賞 星加康智 会員「樹木によるオゾン吸収量推定のための気孔コンダクタンスモデルの開発」
論文賞 羽田野麻理・桑形恒男・林 秀洋・石川淳子・森山真久・岡田益己（著）” Rice plants sense daily weather and regulate aquaporin gene expressions in the roots - Close correlation with potential evaporation” , Journal of Agricultural Meteorology, vol. 71, No. 2, 2015.

1.1.8 永年功労会員表彰の選考経過

2016年6月28日、各支部に永年功労会員候補者の推薦を依頼した。2016年9月9日の締め切りで各支部から推薦のあった候補者を永年功労会員表彰審査委員会に審査を依頼した。2016年11月28日付で、大場和彦永年功労会員表彰審査委員長から審査結果が報告され、支部長、評議員および理事の投票により、2016年12月24日に下記の5名の会員の受賞が決定した。

北海道支部推薦：高橋英紀会員，北海道支部推薦：山田一茂会員，東北支部推薦：岡田益己会員，
関東支部推薦：林 真紀夫会員，中国・四国支部推薦：鈴木晴雄会員

1.1.9 支部活動報告

支部名・支部長	事務局もしくは連絡先	研究会・講演会・出版物	会員(2016年2月3日現在)
北海道支部 支部長：谷 宏	〒062-8555 札幌市豊平区羊ヶ丘1 北海道農業研究センター 井上 聡 ino@affrc.go.jp Tel: 011-857-9266	・北海道支部大会(研究発表23題, シンポジウム「2016北海道台風・大雨被害」, 総会): 北海道大学農学部, 12月9日, 参加者117名 ・「北海道の農業気象」第68号発行	正会員: 40 学生・ポスドク会員: 7 シルバー会員: 2 名誉会員: 0 購読・賛助会員: 8 合計: 57
東北支部 支部長：皆川秀夫	〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター 川方 俊和 kawakata@affrc.go.jp Tel: 019-643-3594	・東北支部大会(一般研究発表, 総会): 平成28年8月29日~30日, 弘前市総合学習センター(弘前市大字末広4丁目10-1) ・「東北の農業気象」第60号発行	正会員: 41 学生・ポスドク会員: 2 シルバー会員: 2 名誉会員: 0 購読・賛助会員: 7 合計: 52
関東支部 支部長：宮田 明	〒305-8604 つくば市観音台3-1-3 農業環境変動研究センター 小野 圭介 onok@affrc.go.jp Tel: 029-838-8239	・支部例会(研究発表9件, 総会, シンポジウム): 2016年11月18日・千葉県福祉ふれあいプラザ(千葉県我孫子市), 参加者61名 ・「関東の農業気象」第42号発行	正会員: 173 学生・ポスドク会員: 26 シルバー会員: 3 名誉会員: 5 購読・賛助会員: 8 合計: 261
北陸支部 支部長：関 平和	〒921-8836 野々市市末松1-308 石川 県立大学生物資源環境学部 皆巳幸也 yumin@ishikawa-pu.ac.jp Tel: 076-227-7476	・支部大会(研究発表6件, 総会): 2016年11月30日, 新潟市万代市民会館, 参加12名 ・「日本農業気象学会北陸支部会誌」第41号発行	正会員: 12 学生・ポスドク会員: 0 シルバー会員: 1 名誉会員: 0 購読・賛助会員: 4 合計: 17
東海支部 支部長：鈴木 克己	〒438-0803 磐田市富丘678-1 静岡県農林技術研究所 経営生産システム科 大須賀隆司 ryujil_ohsuka@pref.shizuoka.lg.jp Tel: 0538-36-1551	・支部大会(研究発表, シンポジウム, 総会): 2016年12月28日に静岡県立大学, 参加者11名	正会員: 31 学生・ポスドク会員: 1 シルバー会員: 1 名誉会員: 0 購読・賛助会員: 4 合計: 37
近畿支部 支部長：北宅善昭	〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪 府立大学生命環境科学研究科 青野靖之 aono@envi.osakafu-u.ac.jp Tel: 072- 254-9431	・支部大会(一般研究発表, 総会, シンポジウム): 2016年11月26日, 大阪工業大学うめきたナレッジセンター(大阪市北区), 参加者47名, 一般講演6件, シンポジウム「気候変動とその生態系や私達の暮らしへの影響を考える(3)」(生態工学会関西支部と共催) ・「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文集」, 第9号	正会員: 36 学生・ポスドク会員: 2 シルバー会員: 5 名誉会員: 0 購読・賛助会員: 7 合計: 50
中国・四国支部 支部長：大上博基	〒790-8566 松山市樽味3丁目5番7号 愛媛大学 農学部 生物資源学科 佐藤嘉展 sato@agr.ehime-u.ac.jp Tel: 089-946-9882	・支部大会(研究発表, シンポジウム, 総会): 2016年12月, 高知大学 ・「中国・四国の農業気象」第29号発行	正会員: 47 学生・ポスドク会員: 5 シルバー会員: 1 名誉会員: 0 購読・賛助会員: 7 合計: 60
九州支部 支部長：大場和彦	〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学大学院農学研究院環境農学部門 安武大輔 yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-642-2924	・支部大会(研究発表, シンポジウム, 総会): 2016年11月, 鹿児島大学で開催 ・「九州の農業気象第II輯」第25号発行	正会員: 38 学生・ポスドク会員: 5 シルバー会員: 6 名誉会員: 2 購読・賛助会員: 13 合計: 64

1. 1. 10 研究部会活動報告

部会名・部会長	事務局・幹事	研究会・講演会・出版物
リモートセンシング・GIS 研究部会 部会長：細井文樹 設立：2000年12月	〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 清水 庸・飯泉仁之直 Tel: 03-5841-8101, Fax: 03-5841-8175 E-mail: ayosh@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会関東支部 2016 年度例会を協賛し、一般講演の企画と準備、例会当日の対応を行った。
園芸工学研究部会 部会長：後藤英司 設立：2006年6月	〒271-8510 千葉県松戸市松戸 648 千葉大学大学院園芸学研究科 石神靖弘・彦坂晶子 Tel: 047-308-8843, Fax: 047-308-8843 E-mail: ishigami@faculty.chiba-u.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会 2016 年全国大会においてオーガナイズドセッション「園芸工学研究への LED 利用 Part III」を開催
農業気象リスクマネジメント研究部会 部会長：松岡延浩 設立：2010年3月	〒305-8666 茨城県つくば市観音台 3-1-1 中央農業総合研究センター 農業気象災害研究チーム 大野宏之 Tel: 029-838-8418, Fax: 029-838-8418 E-mail: ohno@affrc.go.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会北海道支部 2016 年公開シンポジウム「2016 北海道台風・大雨被害」を共催し、台風発生解析や被害報告について意見交換した。参加 117 名。 ・日本学術会議の公開シンポジウム「気候変動下の気象災害の動向と農業災害リスクマネジメント」に話題提供者を推薦した。 ・学会誌「生物と気象」農業気象災害リスクに対するリーディングタイムについて検討した。
若手研究者の会	〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平 4 農研機構東北農業研究センター 生産環境研究領域農業気象グループ 熊谷悦史 Tel: 019-643-3594, Fax: 019-641-9294 E-mail: ekumagai@affrc.go.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会2016年全国大会において、若手研究者向けの研究集会「気象・環境要素を正しくはかるために」と交流会を開催 ・ホームページの管理・運営 (http://www.agrmet.jp/wakate/) ・メーリングリストの管理・運営 ・日本学術会議若手アカデミー委員会「国内若手研究者ネットワーク」での活動

1.2 規程の改正

1.2.1 会則「第1章第2条」の改訂（案）

項目	旧規程	新規程
第1章第2条 （事務所）	本学会の事務所は、東京都文京区本郷5-30-15（株）養賢堂内におく。	本学会の事務所は、高知県高知市上町一丁目6番4号（有）西村謄写堂内におく。
発効日	2016年3月16日	2017年3月29日

1.2.2 永年功労会員表彰規程の改訂（案）

旧規程	新規程
<p>1. 会則第1章第4条2、第2章第5条(5)に基づき本規程を設ける。</p> <p>2. この表彰は本学会の発展に永年貢献した会員もしくは元会員を対象とする。</p> <p>3. 被表彰者には表彰状及び記念品を贈る。</p> <p>4. 被表彰者が会員の場合は、日本農業気象学会フェローの称号を授与する。</p> <p>5. 被表彰者の選考は次の手続きによる。 (1) 支部長は会員期間が原則として30年以上で、年齢満65歳以上の支部会員の中から候補者を選考し、会長に推薦する。 (2) 支部長から推薦されなかった会員もしくは元会員で、該当者がいる場合には、総務理事が会長に推薦する。 (3) 永年功労会員表彰候補者を審査するため、審査委員会を設ける。 (4) 審査委員会は候補者の審査結果を会長に報告する。 (5) 会長は支部長、理事および評議員の投票によって被表彰者を決定する。</p> <p>6. 総会で表彰式を行う。</p>	<p>1. 会則第1章第4条2、第2章第5条(5)に基づき本規程を設ける。</p> <p>2. この表彰は本学会の発展に永年貢献した会員もしくは元会員を対象とする。</p> <p>3. 被表彰者には表彰状及び記念品を贈る。</p> <p>4. 被表彰者の選考は次の手続きによる。 (1) 支部長は会員期間が原則として30年以上で、年齢満65歳以上の支部会員の中から候補者を選考し、会長に推薦する。 (2) 支部長から推薦されなかった会員もしくは元会員で、該当者がいる場合には、総務理事が会長に推薦する。 (3) 永年功労会員表彰候補者を審査するため、審査委員会を設ける。 (4) 審査委員会は候補者の審査結果を会長に報告する。 (5) 会長は支部長、理事および評議員の投票によって被表彰者を決定する。</p> <p>5. 総会で表彰式を行う。</p>

1.2.3 「Journal of Agricultural Meteorology」の Information for Contributors (投稿規程)

「Journal of Agricultural Meteorology」の Information for Contributors の改訂概要 (理事会承認日: 2016年12月10日, 発効日: 2017年1月1日)

著者の不正行為 (不適切なオーサーシップ, ねつ造・改ざん・盗用, 二重投稿/出版) の防止のため, 第4項として, 研究者倫理に関する項目を新たに加えた.

項目	旧規定	新規定	条項
Ethical obligations of authors	(記載なし)	Only individuals who have significantly contributed to the research and preparation of the paper should be listed as authors. All of these coauthors share responsibility for submitted papers. The authors should not commit plagiarism and multiple, redundant or concurrent submission / publication. SAMJ prohibits the submission of manuscripts that lack originality or have been previously published. (以下, 条項の番号を順繰りに変更)	4
発効日	2015年6月1日	2017年1月1日	12

2. 審議事項

2.1 2016年度一般会計決算報告

2016年度一般会計決算(案)

1. 収入

科目	予算	決算	備考
学会費	4,905,000	4,579,500	(延べ人数) ※1)
正会員	3,485,000	2,954,000	¥8,500(348名)
シルバー会員	100,000	101,500	¥5,000(21名)
学生・ポスドク会員	180,000	160,000	¥4,000(40名)
購読会員	600,000	764,000	¥8,000(58件) ※2) ¥6,000(50件)
賛助会員	540,000	600,000	¥30,000(20件)
売上金	1,860,000	1,701,956	
養賢堂(含む書店)	250,000	267,600	
掲載料・別刷・超過頁等	1,600,000	1,416,956	
バックナンバー	10,000	17,400	
雑益費	103,500	746,630	
利息	3,500	2,818	
複写権料等	100,000	161,212	複写権料他
その他	0	582,600	大会返金分他 ※3)
前年度繰越金	1,175,443	1,175,443	
単年度合計	6,868,500	7,028,086	
合計	8,043,943	8,203,529	

※1) 会員数減少により、収入減
 ※2) ¥8,000は2015年度購読料、¥6,000は2016年度購読料
 ※3) 全国大会¥400,000 合同大会 181,470 他
 ※4) 2016年度「Journal of Agricultural Meteorology」発行は1~3・4合併号の3冊
 ※5) アップロード代・校閲料等含む

単年度収入合計	7,028,086
単年度支出合計	5,746,447
単年度収支差異	1,281,639
剰余金	2,457,082

資産の部	現金	会計理事預り分	38,031
	〃	庶務理事預り分	53,768
	普通預金	三井住友	464,205
	〃	みずほ	8,787,775
	振替貯金		7,039,991
	定期預金	三井住友	9,250,000
	資産の部計		25,633,770

資産の部計	25,633,770
-------	------------

2. 支出

科目	予算	決算	備考
学会誌発行業務	4,853,000	3,092,717	Journal of Agricultural Meteorology Vol.72(1)-(3・4) ※4)
印刷・製本・別刷り費	2,900,000	1,364,472	
発送費	170,000	157,441	
編集費	800,000	519,048	(養賢堂分) ※5)
編集委員会経費	500,000	588,166	旅費、事務費、査読者謝礼
J-stage査読システム	33,000	16,200	利用料金
電子ジャーナル			
組み版・レイアウト	300,000	295,704	「生物と気象」
編集費	150,000	151,686	(養賢堂)
総大会費	400,000	0	
大会運営費	400,000	0	2017年大会
学会賞費	50,000	71,407	賞牌作成費、受賞者記念品等
名誉会員表彰	50,000	53,800	交通費
会計業務委託費	1,260,000	1,173,799	
会員業務	500,000	491,059	会員管理@560*614)、発送等手数料
会計業務	260,000	259,200	会計業務(月額@20000*12)他
受付業務	200,000	195,426	窓口業務(月額@15000*12)他
その他業務	300,000	228,114	議事録、選挙関連等その他委託業務
ホームページ運営費	300,000	272,184	レンタルサーバー、ドメイン管理費
理事会開催費等	300,000	464,118	理事会旅費等
庶務理事経費	10,000	656	郵送料
会計理事経費	65,000	62,516	(振込手数料・ファクシ手数料含)
支部補助費	350,000	351,400	単価700円
部会・研究・渡航補助費	150,000	50,000	
リモートセンシング・GIS研究部会	0	0	
園芸工学研究部会	0	0	
農業気象リスクマネジメント研究部会	0	0	
若手研究者の会補助費	50,000	50,000	
渡航費補助	100,000	0	10万円×1名
関連団体分担金	130,000	153,850	
日本地球惑星科学連合	10,000	10,000	
日本農学会費	70,000	63,850	平成28年度分担金
日本農業工学会費	50,000	80,000	正会員会費、要旨集、祝賀会等
単年度支出	7,918,000	5,746,447	
予備費	125,943	0	
合計	8,043,943	5,746,447	

負債の部	未払金	養賢堂へ	1,576,688
	未払金	理事会開催費等	0
	未払金	会計理事経費	0
	未払金	編集理事経費	0
	大会預かり分		0
	負債の部計		1,576,688

財産の部	学会基金	11,300,000
	事業準備金	10,300,000
	剰余金	2,457,082
	財産の部計	24,057,082

負債・財産合計	25,633,770
---------	------------

2.2 会計監査報告

平成 29 年 1 月 26 日

会計監査報告

日本農業気象学会
会長 大政謙次 殿

日本農業気象学会
会計監査 横山 仁
佐々木 華織

日本農業気象学会 2016 年度(2016 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日)予算の執行に関し、彦坂晶子会計理事、細井文樹会計理事より提出された会計書類について、質疑応答を交えながら監査を実施した。その結果、帳簿や証拠書類は正確に記載され、誤りなく出納されていることを確認したことから、当該予算が適正に執行されていたものと認める。

会計監査におけるコメント

1. 赤字であった前年度とは異なり、今年度は黒字であった。出版料の改定等財政改善努力の効果とみられるが、次年度は事務局が変わる等の変化もあることから、引き続き、収支の動向について注視すべきである。
2. 依然として会員数の減少傾向がみられることから、今後も会員数の増加に努めるとともに、未納会費の回収を図ることが重要である。

2.3 2016年度剰余金処分（案）

2016年度剰余金処分(案)

- (1)2016年度剰余金は、2,457,082円となった。
- (2)2016年度剰余金から事業準備金へ1,000,000円を繰入する。
- (3)この結果、学会基金は11,300,000円、事業準備金は11,300,000円、一般会計繰越金1,457,082円となる。

2017年度基本金会計

科目	予算	備考
学会基金	11,300,000	
事業準備金	11,300,000	
	22,600,000	

2016年度基本金会計

科目	予算	備考
学会基金	11,300,000	
事業準備金	10,300,000	
	21,600,000	

2.4 2017-2018 年度役員等選出（案）

1) 次期役員等名簿（敬称略）

会長 北野雅治

副会長 平野高司, 小林和彦

支部長 北海道：鮫島良次, 東北：皆川秀夫, 関東：宮田 明, 北陸：皆已幸也, 東海：鈴木克己,
近畿：北宅善昭, 中・四国：大上博基, 九州：大場和彦

理事（支部選出）

北海道：廣田知良, 東北：伊藤大雄, 関東：富士原和宏, 小沢 聖, 鳥谷 均,
北陸支部：細野達夫, 東海：谷 晃, 近畿：町村 尚, 中・四国：荊木康臣,
九州：安武大輔

理事（会長指名 {一部予定を含む}）

松岡延浩（総務副）, 神田英司（副編集委員長, 生物と気象担当）,
高木健太郎（和文誌副編集委員長）, 米村正一郎（編集-論文審査）,
渡辺 誠（編集-論文審査）, 清水 庸（編集-出版正）, 小野圭介（編集-出版副）,
彦坂晶子（会計正）, 松浦庄司（会計副）, 酒井英光（庶務正）, 丸山篤志（庶務副）,
北宅善昭（支部活性化）, 渋谷俊夫（ホームページ）

評議員 北海道：谷 宏, 王 秀峰, 東北：小峰正史, 下野裕之, 関東：石郷岡康史, 大野宏之,
奥島里美, 西森基貴, 菅野洋光, 桑形恒男, 佐瀬勘紀, 横山 仁,
北陸：横山宏太郎, 東海：大須賀隆司, 嶋津光鑑, 近畿：青野靖之, 川島茂人,
中・四国：黒瀬義孝, 三浦健志, 九州：神田英司, 柴田昇平, 渡邊大治

監査 横山 仁, 佐々木華織

学会賞審査委員会

青野靖之, 荊木康臣, 大上博基, 菅野洋光, 北宅善昭, 黒瀬義孝, 後藤英司, 鮫島良次,
富士原和宏, 皆川秀夫, 宮田 明, 山本晴彦

永年功労会員表彰審査委員会

濱寄孝弘, 伊藤大雄, 青木正敏, 本條 毅, 及川武久, 藤原洋一, 中園 江, 高山 成,
森 牧人, 脇山恭行

編集委員会

谷晃, 神田英司, 高木健太郎, 井上誠, 横山仁, 嶋津光鑑, 奥村智憲, 鈴木賢士, 石川大
太郎, 岩田徹, 植山秀紀, 植山雅仁, 加藤悦史, 熊谷悦史, 櫻井玄, 渋谷俊夫, 辰己賢
一, 松嶋卯月, 松田怜, 深山貴文, 吉越恆, 吉田ひろえ, 岩田拓記, 矢崎友嗣, 岡田益
己, 小林和彦, 佐瀬勘紀, 小沢聖, 宮田明, 米村正一郎, 渡辺誠, 清水庸, 小野圭介

2) 顧問

清野 豁会員, 蔵田 憲次会員, 岡田 益己会員に委嘱する。

2.5 2017年度事業計画（案）

1) 学会活動の活性化

(1) 会員数維持および学生会員獲得のための方策の検討および実施

(2) 広報活動の促進のための方策の検討および実施

(3) 学術誌の今後の方向性に関する検討

2) 2017年全国大会の開催：2017年3月27日～30日に北里大学（十和田市）で開催

3) International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2017：2017年3月27日～30日に北里大学（十和田市）で開催

4) 2017年度総会の開催：2017年3月29日に北里大学（十和田市）で開催

5) 2016年度評議員会の開催：2017年3月29日に北里大学（十和田市）で開催

6) 2017年度理事会の開催：東京大学農学部，他

7) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」の発行（第73巻1号～第73巻4号）

8) 学術誌「生物と気象」の発行（第17巻）

9) 日本農業気象学会賞の審査および授与

10) 日本農業気象学会永年功労会員の審査および表彰

11) 日本農学賞等の候補者の推薦

12) 支部活動の推進（別表「支部活動予定（案）」の通り）

13) 研究部会および若手研究者の会の活動の推進（別表「研究部会活動予定（案）」の通り）

14) 特別委員会の開催

15) 温暖化フォーラム，エネルギーフォーラムの開催

16) 日本農学会の活動を推進

17) 日本農業工学会の活動を推進

18) 農業環境工学系学会連盟の活動を推進

19) 日本学術会議関連の活動に協力

20) 日本地球惑星科学連合の活動を推進

21) 地理関連学会連合の活動に協力

22) 地球観測タスクフォースコミュニティへの参加

23) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進

24) 受託研究の受け入れ

25) 国際会議出席者の推薦，国際研究交流，国際連携の推進

26) 法人化の可能性の検討

27) その他，本学会の目的達成のための各種事業の推進

支部活動予定（案）

支部名・支部長	事務局もしくは連絡先	研究会・講演会・出版物	会員（2016年12月31日現在）
北海道支部 支部長：鮫島良次	〒062-8555 札幌市豊平区羊ヶ丘1 北海道農業研究センター 井上 聡 ino@affrc.go.jp Tel: 011-857-9266	・北海道支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：開催地，日時は未定 ・「北海道の農業気象」第69号発行予定	正会員：41 学生・ポスドク会員：8 シルバー会員：2 購読会員：6 賛助会員：2 合計：59
東北支部 支部長：皆川秀夫	〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東 北農業研究センター 川方 俊和 kawakata@affrc.go.jp Tel: 019-643-3594	・東北支部大会（一般研究発表，総会）：開催地は山形県を予定，日時は未定 ・「東北の農業気象」第61号発行予定	正会員：41 学生・ポスドク会員：2 シルバー会員：2 購読会員：7 賛助会員：0 合計：52
関東支部 支部長：宮田 明	〒305-8604 つくば市観音台3-1-3 農業環境変動研究センター 小野 圭介 onok@affrc.go.jp Tel: 029-838-8239	・支部例会（研究発表，総会，シンポジウム）：日時・場所未定 ・「関東の農業気象」第43号発行予定	正会員：170 学生・ポスドク会員：21 シルバー会員：4 購読会員：21 賛助会員：15 合計：231
北陸支部 支部長：皆巳幸也	〒921-8836 野々市市末松1-308 石川 県立大学生物資源環境学部 皆巳幸也 yumin@ishikawa-pu.ac.jp Tel: 076-227-7476	・支部大会（研究発表，講演会，総会）：2017年11月，福井県において開催の予定 ・「日本農業気象学会北陸支部会誌」第42号発行予定	正会員：10 学生・ポスドク会員：0 シルバー会員：1 購読会員：4 賛助会員：0 合計：15
東海支部 支部長：鈴木克己	〒438-0803 磐田市富丘678-1 静岡県農林技術研究所 経営生産システム科 大須賀隆司 ryujil_ohsuka@pref.shizuoka.lg.jp Tel: 0538-36-1551	・支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2017年11月下旬～12月初旬に三重県にて開催予定 ・「東海支部会誌」第73号発行予定	正会員：31 学生・ポスドク会員：1 シルバー会員：1 購読会員：4 賛助会員：0 合計：37
近畿支部 支部長：北宅善昭	〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪 府立大学生命環境科学研究科 青野靖之 aono@envi.osakafu-u.ac.jp Tel: 072-254-9431	・支部大会（一般研究発表，総会，シンポジウム）：2017年12月または11月，大阪府内（予定） ・「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文集」，第10号発行予定	正会員：35 学生・ポスドク会員：2 シルバー会員：3 購読会員：6 賛助会員：1 合計：47
中国・四国支部 支部長：大上博基	〒790-8566 松山市樽味3-5-7 愛媛大学農学部 地域環境工学コース 佐藤嘉展 sato@agr.ehime-u.ac.jp Tel: 089-946-9882	・支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2017年12月，鳥取大学（予定） ・「中国・四国の農業気象」第30号発行予定	正会員：43 学生・ポスドク会員：6 シルバー会員：1 購読会員：5 賛助会員：1 合計：56
九州支部 支部長：大場和彦	〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学大学院農学研究院環境農学部 安武大輔 yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-642-2924	・支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2017年11月，福岡県北九州市で開催予定 ・「九州の農業気象第II輯」第26号発行予定	正会員：41 学生・ポスドク会員：6 シルバー会員：6 購読会員：11 賛助会員：1 合計：65

研究部会活動予定（案）

部会名・部会長	事務局・幹事	研究会・講演会・出版物
リモートセンシング・GIS 研究部会 部会長：細井文樹 設立：2000年12月	〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 清水 庸・飯泉仁之直 Tel: 03-5841-8101, Fax: 03-5841-8175 E-mail: ayosh@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会関東支部 2017 年度例会を協賛する。
園芸工学研究部会 部会長：後藤英司 設立：2006年6月	〒271-8510 千葉県松戸市松戸 648 千葉大学大学院園芸学研究所 石神靖弘・彦坂晶子 Tel: 047-308-8843, Fax: 047-308-8843 E-mail: ishigami@faculty.chiba-u.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会 2017 年全国大会においてオーガナイズドセッション「温室の高度化・大規模化にかかわる課題解決」を開催予定
農業気象リスクマネジメント研究部会 部会長：松岡延浩 設立：2010年3月	〒305-8666 茨城県つくば市観音台 3-1-1 中央農業総合研究センター 農業気象災害研究チーム 大野宏之 Tel: 029-838-8418, Fax: 029-838-8418 E-mail: ohno@affrc.go.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・2014 年全国大会に開催した研究会の報告を「生物と気象に」掲載予定。農業気象災害リスクに対するリーディングタイムについて引き続き検討予定。
若手研究者の会	〒082-0081 北海道河西郡芽室町新生南 9-4 農研機構北海道農業研究センター 大規模畑作研究領域 大規模畑輪作グループ 白井靖浩 Tel: 0155-62-9284, Fax: 0155-61-2127 E-mail: yasuusui@affrc.go.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会 2017 年全国大会において、若手研究者向けの研究集会「農業気象分野研究における統計解析－実験計画法の理論と実践－」と交流会を開催予定 ・研究集会の報告を「生物と気象に」掲載予定。 ・ホームページの管理・運営 (http://www.agrmet.jp/wakate/) ・メーリングリストの管理・運営 ・日本学術会議若手アカデミー委員会「国内若手研究者ネットワーク」での活動

2.6 2017年度一般会計予算(案)

2017年度一般会計予算(案)

1. 収入

科目	予算	備考
学会費	4,415,500	(延べ人数) ※1)
正会員	2,954,000	¥8,500(348名)
シルバー会員	101,500	¥5,000(21名)
学生・ポスドク会員	160,000	¥4,000(40名)
購読会員	600,000	¥8,000*75名
賛助会員	600,000	¥30,000(20件)
売上金	1,660,000	
書店販売分	250,000	
掲載料・別刷・超過頁等	1,400,000	
バックナンバー	10,000	
雑益費	102,500	
利息	2,500	
複写権料等	100,000	
その他	0	
前年度繰越金	1,457,082	
単年度合計	6,178,000	
合計	7,635,082	

※ 1. 2016年12月末での入金実績を参照
 ※ 2. 新事務局の見積から試算。
 ※ 3. 2017年大会へ支出済み。2018年大会事務局から2017年度内の支出要請があれば追加で40万円を支出予定。

収入合計	7,635,082
支出合計	7,315,000
単年度収支差異	320,082

2. 支出

科目	予算	備考
学会誌発行業務	4,120,000	Journal of Agricultural Meteorology Vol.73(1)-(4) ※ 2)
印刷・製本・別刷り費	2,900,000	「JAM」と「生物と気象」含む
発送費	200,000	
編集費	600,000	
編集委員会経費	400,000	旅費、事務費、査読者謝礼
J-stage査読システム	20000	利用料金
総大会費	400,000	
大会運営費	400,000	2017年大会※ 3)
合同大会分担金	0	
学会賞費	50,000	賞牌作成費、受賞者懇親会費
名誉会員表彰	50,000	交通費・懇親会費など
会計業務委託費	1,270,000	※ 2)
会員業務	500,000	会員管理、発送等手数料
会計業務	260,000	会計業務(月額@20000*12)他
受付業務	260,000	窓口業務(月額@20000*12)他
その他業務	250,000	事務局移転経費等その他委託業務
ホームページ運営費	300,000	レンタルサーバー、ドメイン管理費、アップロード代
理事会開催費	400,000	理事会旅費
庶務理事経費	10,000	
会計理事経費	65,000	(振込手数料・ファクシ手数料含)
支部補助費	350,000	単価700円
部会・研究・渡航補助費	150,000	
リモートセンシング・GIS研究部会	0	
園芸工学研究部会	0	
農業気象リスクマネジメント研究部会	0	
若手研究者の会補助費	50,000	
渡航費補助	100,000	10万円×1名
関連団体分担金	150,000	
日本地球惑星科学連合	10,000	団体会員会費
日本農学会費	70,000	分担金
日本農業工学会費	70,000	正会員会費
単年度支出	7,315,000	
予備費	320,082	
合計	7,635,082	

3. その他